

全国公募南九州水墨画展 40回記念回顧  
『墨画—松下美術館の軌跡』展

2025. 7. 8 (火)～7.13 (日) 鹿児島市立美術館 一般展示室1

※最終日は午後5時まで

2025. 7.23 (水)～7.27 (日) 都城市立美術館 市民ギャラリー

2025. 8.19 (火)～8.31 (日) 霧島市役所国分庁舎 一階ロビー

主催：一般財団法人 松下美術館

後援：鹿児島県・霧島市・霧島市教育委員会・鹿児島県文化協会・南日本新聞社

第40回 全国公募南九州水墨画展 同時開催

2025. 7.15 (火)～8.17 (日) 松下美術館 月曜休館、月曜祝日の場合は翌平日休館

## ごあいさつ

一般財団法人 松下美術館 館長 松下 兼介

このたび、一般財団法人松下美術館主催「全国公募南九州水墨画展」が第40回を迎えるにあたり、これを記念して「全国公募南九州水墨画展 40回記念回顧『墨画—松下美術館の軌跡』展」を開催する運びとなりました。

南九州水墨画展は、水墨画の普及と発展を目的に、昭和62年に第1回展を開催し、これまで全国公募の展覧会として独自の視点をもって歩みを続けてまいりました。回を追うごとに内容も充実し、多くの皆様にご来場いただいております。

今回の40回記念展では、第30回から第39回展までの入賞者の中から、趣旨にご賛同いただいた方々の作品に加え、長年に亘り本展にご尽力いただいている4名の特別功労賞受賞者の作品、そして本展開始当初より審査員を務めていただき、昨年逝去された芝龍郎先生の遺作と、水墨画家 今岡琴子先生、現代水墨画家 大谷喜郎先生による審査員特別出品作品も合わせて、計52名・53点の作品を展示しております。

青森県から鹿児島県まで、日本各地からご出品いただき、また、今回は初めて都城市立美術館へ巡回も実現いたします。南九州水墨画展がこれまで発信してまいりました水墨画の魅力と、受賞作家たちの多彩な表現を改めてご覧いただく機会となりましたら幸いに存じます。

今後も、この南九州水墨画展が皆様の一層のご活躍の場となりますよう、水墨画の魅力を伝えるとともに、その振興に努めてまいります。

最後になりましたが、本展の開催にあたり、多大なるご支援・ご協力を賜りました皆様に、心より御礼申し上げます。

令和7年7月8日